



教員や大学生が温かく歓迎してくれたので、
学びやすい環境だった

大学生が自分の意見を積極的に発表している姿を
みて刺激を受けた

進路実現に向けた学びが得られた

大学の授業は、興味のある分野を深く学べ、
価値観や視野が広がった

大学の授業の雰囲気を知る
ことができた

“科目等履修制度” 高校生が「大学の授業」を受けられる！

先取り履修のポイント

- ・ 本学入学後に単位に認定
- ・ 大学生活にゆとりができる
- ・ 学内の施設が利用可能
- ・ 大学生や社会人と一緒に授業を受けられる
- ・ 本制度の入学料免除

出願方法・出願書類

「高等学校等に在学する者に関する
科目等履修生入学願書」を提出

※在学する高等学校等の長の推薦が必要です。お早めにご準備をお願いします。



願書受付期間：2026年4月1日(水)～5月14日(木)

募集要項、開講科目などの詳細はQRコード又は、
山梨県立大学ホームページ「入試情報」から「科目等履修生など」をご覧ください。

<https://www.yamanashi-ken.ac.jp/exam/course-students/>



お問い合わせ

山梨県立大学 教務連携課
〒400-0035 山梨県甲府市飯田5-11-1

✉ shakairenkei@yamanashi-ken.ac.jp

☎ 055-225-5412

令和8年度 高等学校等に在学する者に関する 科目等履修生について（前期二次募集）

受講料：7,400円（税込） / 1単位（入学検定料・入学料は免除します。）

NO.	科目名	担当教員	科目の内容
1	問題発見の技法	佐藤文昭 (山梨総合研究所調査研究部長)	「デザイン思考」と「システム思考」の考え方に基づき、統計データやインタビューなどを通じて一人ひとりの興味関心を深めることにより、これからの時代を生き抜く上で必要な「問いを立てる力」を身に付けることを目的とします。
👉 答えのない時代に、自分で「問い」を見つける力を身につけよう！			
2	付加価値を生む地域資源の 保全とブランド化	舩宗幹治 (サントリープロダクツ株) 今井久 (山梨県立大学特任教授)	山梨の地域資源である「水」をテーマに、水循環や保全の実例を通じた理解とその資源を価値創造に繋げる取組を学び、自らが地域資源の価値創造を考えることでSDGs時代の地域創生人材の育成を目指します。
👉 身近な「水」からSDGsを考え、地元の未来をつくるアイデアを創り出そう！			
3	アイデア共創実践	戸田達昭 (山梨県立大学特任教授) 加藤聖隆 (Mt.Fujiイノベーション理事)	自分がどのような社会を作りたいのか、ということを通して実現するのが起業です。多くの先輩起業家や専門家たちをメンターとして迎え事業をデザインしていく方法とそれを相手に伝える方法（プレゼンテーション）を学び、実践することを目的としています。
👉 起業家から直接学ぶ！君のアイデアを社会に届ける方法とプレゼン術を磨こう！			
4	災害支援	高取充祥（看護学部講師） 杉山歩（国際政策学部教授） 青柳暁子（人間福祉学部准教授） 他	災害の定義と分類、災害のサイクルから災害の基本について学べます。また、災害サイクルと各期に応じた援助（ボランティア活動を含む）の実際、トリアージの基礎的な知識を学びます。
👉 いざという時に動ける人に！災害の基礎から救護・ボランティアまで幅広く学ぼう！			
5	ヒューマンサービス イノベーション ※看護学部・人間福祉学部のヒューマンサービスイノベーションコースの科目です。	井川由貴（看護学部准教授） 太田研（人間福祉学部准教授）	デジタルテクノロジーを活用してヒューマンサービス（看護・福祉・保育）の現場における課題解決や新たな“付加価値”を創出した実例を知り、専門分野の現場変革を促す新たなイノベーションアイデアの着想を得ることを目的とします。
👉 看護・福祉・保育×デジタル！最新技術で人を支える現場を変革するアイデアを見つけよう！			



No. 1～3は、学生と社会人の垣根を超えた実践知教育プログラム「PENTAS YAMANASHI」の科目です。

授業内容等については、下記ホームページのシラバス（授業計画）を参照してください。

<https://www.yamanashi-ken.ac.jp/exam/course-students/>

